




配付先

部会長	1	  	発行元	JMRC東京ジムカーナ部会					
副部会長	1		Federation Internationale de l'Automobile	部会長	副部会長	副部会長	事務局長	書記	
副部会長	1	JMRC東京ジムカーナ部会議事録							
事務局長	1	件名	2011東京ジムカーナ部会		作成日	11/09/13		作成者	国府田
書記長	1		09月運営委員会						
		日時	2011/09/13 (火) 19:30~22:00		FILE_No.	11-09-13-01		SERIAL_No.	009
		場所	JAF関東:5F会議室						
主催者		出席者	部会長:中村(SPHERE)/副部会長:中村(STP)/副部会長:鎌田(TIP)						
iks	1		技術長:植村(WAKO'S)/HP管理:鷹田(iks)/議長:高橋(WILL)/副議長:阪本(KIDS)						
KIDS	1		事務局長[会計]:竹之内(TIP)/書記:国府田(WAKO'S)/監査役:多比羅(MSCC)						
STP	1		小池(STP)/鈴木(STP)/水落(STP)/延味(TIP)/兼光(P.N.K.T)/大原(SIRIUS)						
TIP	1		榎山(SUNTEC)/石井(SUNTEC)/小西(JAF)						
SPHERE	1	主催者:①iks&KIDS-RF/②STP/③&④TIP/⑤SPHERE							
		No.	発言者	内容				備考	
メンバー		1	高橋	配布資料:JMRC東京第1戦報告書、3都県フェスティバルクラス分け案、 関東フェスティバル特別規則書案、2012都県戦統合案、 全学連第4回理事会議事録					
HP公開				競技会報告					
				○8/21チャンピオンシリーズ第7戦 T1P ASL ウェット MC大原・島村					
				・震災や輪番制の影響もあり66台エントリー1台欠席の65台という少々少ない台数で開催された。					
				・路面補修は終わっていたが養生期間ということで規制する位置でパイロンが追加されていた。					
				・午前チャンピオンシリーズ午後東京戦というダブルヘッダーによる開催となった。					
				・6名が午後の東京戦にも参加していたが、チャンピオン戦の表彰式と東京戦の慣熟歩行時間が重複したため10分程度短くなってしまいイコールに出来なかったのが残念だった。					
				・同一会場での同時開催であったためパドック移動などの動線確保が難しかったが、大きな混乱もなく誘導できていた。					
				・植村モータース協賛のコーヒーマシンサービスが行われ好評だった模様である。					
				○8/21JMRC東京第4戦 T1P ASL ウェット MC大原					
		・震災や輪番制の影響もあり53台で開催された。							
		・路面補修は終わっていたが養生期間ということで規定コースにパイロン1本追加を行って競技を開催した。							
		・NT-N4WDの選手が急病のため一時救急搬送された。							
		・ウェットコンディションであったが大きなトラブルもなくオンタイムで競技が終了し今回の試みは成功と思える。							
計	10								

No.	発言者	内 容	備 考
		<p>○8/27-28全日本第6戦 茂木北ショートRD ドライ MC阿久津</p> <ul style="list-style-type: none"> ・144台で開催された。 ・慣熟走行からコースアウトする車両が多くタイスケが押ししてしまったのが残念である。 ・ジャッジミスが見受けられた。直後に訂正されたが気持ちよく走るためにも熟達して欲しい。 ・協賛品のチャリティオークションが島村アナの進行もあり盛り上がっていた。 ・一般ギャラリーが少なく見知った人が多かった。また、コースに捻りがなく土曜のみ観戦で当日は来ない人も見受けられた。 ・前日（土曜）はPAが貧弱で放送が聞こえない所があったが大会当日には改善されていたようである。 ・パドックが狭くサービスカーが置けないなどエントラントからは不評の声が聞こえた。改善が求められる。 <p>○9/4オールスター第9戦 さるくら ウエット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠方地開催に加え震災や輪番制の影響もあり、さらに前日より台風の影響も受け81台エントリー6台欠席の75台という少々少ない台数で開催された。 ・欠席者の影響を受け重複参加の出走順の変更が行われた。 ・往復路共に通行止めや迂回など交通事情が乱れアクセスが非常に悪くなり心身共に遠い移動となった模様である。 ・前日走行は4本走行であった。 ・ラップ無しの1台出走で開催され1台タイヤバリヤ接触があったものの赤旗もなく運営は良かった。 <p>○9/11JMRC東京第1戦 ASL ドライ MC大原</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災や輪番制の影響もあり、47台エントリー2台欠席の45台という少々少ない台数で開催された。 ・慣熟走行を含めラップ無しの3本走行となった。 ・途中通り雨があったがすぐに乾き問題にはならなかった。 ・テクニカルなコースであったが赤旗や車両トラブルもなく終了できた。また、ポストも問題なくタイスケ通りの進行が出来好感が持てた。 ・副賞のボリュームも多く女性向けのコスメなどもあり概ね好評だったようである。しかし賞品の多さ故に表彰式が間延びしてしまったのが少し残念であった。 	
2	中村真	<p>東京ジムカーナ第5戦について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月11日より参加受付を始めている。盛り上げていきたいのでお誘い合わせの上ご参加下さい。 ・当日シリーズの賞典（年間パス）授与の予定です。 	

No.	発言者	内 容	備 考
3	竹之内	2012東京G部会ジムカーナ練習会 <ul style="list-style-type: none"> ・全学連側の理事会開催予定の絡みで12月10日が調整期限となる ・全学連とのカレンダー調整で東京部会から2月26日を第一候補とし、2月19日を第二候補として打診する。 	
4	中村真	部会長報告等 ○8/17JMRC関東部会 <ul style="list-style-type: none"> ・来年度のオールスターカレンダーの調整中である。地区戦については次回スピード部会にて決定される。 ・加盟料見直しを行うための検討中である。 ・運営費、規約について審議中である。 ○JMRC関東部会ジムカーナフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> ・さくらにて10月30日開催する事となった。 ・都県戦シリーズクラスに加え、関東シリーズクラスが今回加えられている。 ・別紙関東フェスティバル特別規則書参照 ○3都県ジムカーナフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> ・茂木南コースにて11月20日開催することになった。 ・各都県シリーズの最大公約数的なクラス分け案が提示されており、ご意見募集中である。 ・別紙クラス分け区分参照 ○2012年の都県戦について <ul style="list-style-type: none"> ・部会長間でグループ分け統合案を提示していくための案を作成し調整していく。 ・別紙都県戦統合案参照 	
5	中村真	東京千葉ジョイントについて ○すり合わせ協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・以下すり合わせの部会長間協議を近々に行う予定。妥協点を探る <ul style="list-style-type: none"> a) シリーズ戦は東京千葉合わせて5～6戦くらいか？各部会で2～3戦受け持ち？ b) エントラントはそんなにバッティングしてないクラス分け千葉ベースでRSとN4WD追加か？（ビギナークラス作る？） c) 浅間台利用で固定コース改と自由レイアウトコース、統一するか個別に出来るか？ (浅間フリーパス存続のためには固定コース改の必要があるがどうする？) d) エントリフィと格式の統一は必要か？ 	
6	高橋	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・競技場の安全面改革として何らかの形でAEDの設置を進めてはどうかという提案が出された。 	

No.	発言者	内 容	備 考
		<p>(部会持ち回りとか公認コースに義務付けに規約改変する等、アイデア募集中)</p> <ul style="list-style-type: none">・次回部会は場所は同じくJAF東京支部の5F会議室にて 10月11日火曜日19時半から行う。(だれでも参加できます)	

2011 JMRC関東ジムカーナフェスティバル

NCSCスーパージムカーナ in 長野さくら

案

<特別規則書>

<公示>

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の公認のもとに国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則に従い、かつ2011年JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則ならびに本競技会の特別規則に従い準国内競技会として開催される。

- 第1条 競技会の名称 2011 JMRC関東ジムカーナフェスティバル NCSCスーパージムカーナ in 長野
- 第2条 競技の種目 四輪自動車によるジムカーナ
- 第3条 競技格式 JAF公認：準国内競技 公認No. 2011-1371
- 第4条 オーガナイザー 南信パーツカースポーツクラブ (NCSC) 長野県飯田市大通り1丁目-28 代表者 後藤 龍夫
- 第5条 大会組織委員会 組織委員長：田中 和成 組織委員：中村 真幸(東京) 中川 陽二(茨城) 清島 康伸(栃木)
堀内 純 (群馬) 熊倉 俊夫(埼玉) 壺坂 孝志(神奈川)
星 洋磁(千葉) 細川 昇 (山梨) 青山 誠志(新潟)
- 第6条 大会審査委員会 審査委員長：鎌田 耕造(TIP) 審査委員：後藤 和弘(KSC)
- 第7条 競技役員 大会会長：小口 貴久(JMRC関東 長野支部長)
競技長：田中 和成 副競技長：細川 昇 コース委員長：岩崎 正一
計時委員長：宮下 利一 技術委員長：松岡 昇 救急委員長：後藤 秀樹
事務局長：後藤 龍夫
- 第8条 開催場所 さくらモータースポーツランド(コース公認No2011-I-2001)
長野県飯田市上飯田6997-10 TEL0265-52-6422
- 第9条 開催月日 2011年10月30日(日)
- 第10条 タイムスケジュール ゲートオープン 6:20~ 参加確認受付 6:40~7:10
公式車両検査 6:50~7:40 慣熟歩行 7:45~8:20
開会式及びドライバーブリーフィング 8:25~9:00 第1ヒート 9:10~
慣熟歩行 第1ヒート終了後~40分間 第2ヒート 第1ヒート終了50分後~
再車検 各クラス終了毎に随時 表彰式 全クラス正式結果成立後
- 第11条 参加資格 ★JMRC関東加盟クラブ、団体の会員であること
1 都県シリーズクラス
1) JMRC関東の各都県部会長の推薦を受けた者(各都県上位入賞者)
2) JMRC関東認定SA・A・Bシードドライバーの参加は認めない(Dクラスを除く)
3) LシードドライバーのNTLクラスへの参加は認めない
2 関東シリーズクラス
1) JMRC関東シードドライバー
2) オールスターシリーズ・チャンピオンシリーズ 出場実績者
- 第12条 参加車両 2011年JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則第1章第2条に準拠する。
- 第13条 クラス区分 1 都県シリーズ
N2 : N車両で気筒容積制限なしの前輪駆動車
N3 : N車両で気筒容積制限なしの後輪駆動車
N4 : N車両で気筒容積制限なしの四輪駆動車
B2 : B・SA・SC車両で気筒容積制限なしの二輪駆動車
D : D車両で気筒容積・駆動方式制限なし
NT1500 : B車両で1586cc以下の前輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
NTL : B車両で気筒容積・駆動方式制限なし・女性限定(NTクラスの代替規定準拠)
NTF : B車両で気筒容積制限なしの前輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
NTR : B車両で気筒容積制限なしの後輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
NT4 : B車両で気筒容積制限なしの四輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
2 関東シリーズ
K.NT2 : B車両で気筒容積制限なしの二輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
K.NT4 : B車両で気筒容積制限なしの四輪駆動車(NTクラスの代替規定準拠)
K.S2 : B車両で気筒容積制限なしの二輪駆動車
K.S4 : B車両で気筒容積制限なしの四輪駆動車
- 第14条 参加申し込み 参加申込書・車両申告書・住所シールに必要事項を記入し、署名・捺印し参加料を添えて現金書留にて期日迄に申し込む事。
申し込み先 〒395-0056長野県飯田市大通り1丁目-28 南信パーツカースポーツクラブ
TEL 0265-22-3864 FAX 0265-22-3869
担当者 後藤 龍夫(大会事務局)
受付期間 受付開始 2011年10月3日(月) 締め切り 2011年10月20日(木) 必着
- 第15条 参加料 1名 ¥15,000。(500円の入場料を含みます) ※その他の方は入場料500円が必要です
- 第16条 賞典 クラス参加台数の50%を超えない範囲とする
- 第17条 付則 1) 本規則に記載されていない事項については、JAF国内競技規則とその付則、及び2011年・JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則に準拠する。
2) 公式通知の掲示場所は、スタート地点横に作られた掲示板とする。
- 第18条 本規則の施行 本規則は、本競技会に適應されるもので、参加申し込みと同時に有効となる。

NCSC大会組織委員会

	東京シリーズ	茨城シリーズ	栃木シリーズ	フェスティバル	
Sタイヤ					
	S1				
	S2	S2	S2	S2	2輪駆動車両
		S4	S4	S4	4輪駆動車両
レギュラータイヤ					
	NT-1000				駆動方式問わず、排気量1,000cc以下の車両
	NT-NFF				吸排気系ノーマルの前輪駆動車両
	NT-NRD				吸排気系ノーマルの後輪駆動車両
	NT-N4WD				吸排気系ノーマルの4輪駆動車両
	NT-L				レディースドライバー
	NT-RS				後輪駆動、過給器なし
			AE	AE	ハイブリッド車、電気自動車
			チャレンジK		ライセンス不要、軽自動車
		NTJ	チャレンジ	チャレンジ	ライセンス不要
	NT-1500	NTS	NT16	NT16	1,600cc以下の車両、排気ガス記号「E」及び「GF」を除く
	NT-FF	NTF	NTF	NTF	前輪駆動車両
	NT-RD	NTR	NTR	NTR	後輪駆動車両
	NT-4WD	NT4	NT4	NT4	4輪駆動車両
				EX2	エキスパート、2輪駆動車両
			EX4	エキスパート、4輪駆動車両	
今後	9月11日	10月2日	9月11日		
	10月16日		10月23日		

◎2012年に都県戦として開催希望の都県は、これまで通り各都県に任せる。

◎2012年は関東としてはCH戦は行わない。

・単独開催不可能な都県は下記のグループに分ける。

(グループの名称は仮称)

①:北関東[栃木県・茨城県]

②:上越[埼玉県・群馬県・新潟県]

③:浅間台Gr[東京都・千葉県]

④:西関東[神奈川県・山梨県・長野県]

・それぞれ開催可能な戦数にする。

i : シリーズ表彰は単独で行えるグループは単独で行い、不可能なグループは関東の表彰式で一緒に行う。
費用が発生するので、代金として参加1台あたり¥500を表彰式費用として徴収する。

ii : シリーズポイントとして表彰しないことも可能とする。
【たとえばG6のように、最終戦(フェスティバル時)に豪華抽選会を行なう。】
【参加戦数に応じて抽選券を出す。..多く参加すれば当選する可能性が高くなる。】

◎関東フェスティバルの参加権は、それぞれのグループの中で上位入賞者を基本とするが、参加希望者の意向を尊重する。

◎クラス区分は基本は関東統一が望ましいが、地域ごとの特性で増やすことは可能とする。

(S2・S4・NTF・NTR・NT4くらいが基本)

以上考えた事ですが、活発な意見を出していただけると幸いに存じます。